

## Q&A

### Q どんどころに塗れるの？

**A** 屋内ではプラスターボード、木部、ビニールクロス（汚れ防止剤が加工されていないもの）などに塗ることができます。屋外ではサイディングや、木部に塗ることができる塗料もありますので、用途に合った塗料をお選びください。

### Q 初心者なので、ペイントの道具など詳しくなく心配です。

**A** 初心者の方には、ペイントセットをおすすめしています。ペイントをするための道具が全て揃っています。



ペイントセットのご購入

### Q 塗替えをする時、前回塗った色と混ざることはありませんか？

**A** カラーワークスの塗料は『水性』ではありますが、ペイントは絵の具と違い、一度乾くと樹脂が結合するため溶けることはありません。その為、内部まで完全乾燥した後であれば前回塗った色が溶け出し混ざることはありません。



その他 Q&A

### Q 塗替えをする時に、濃い色から薄い色に塗り替えることはできますか？

**A** 濃い色から薄い色に塗り替えても、しっかり色がかぶるので問題ありません。

### Q 使い終わった道具はどうすればいいの？

**A** 水性のペイントですので、綺麗に水洗いしていただきよく水気を切ってから陰干しをしておけば、次にペイントするときにも使えます。バケツに残った塗料は、新聞紙やいろいろな布などでよくふき取り、燃えるごみとして処分してください。※ローラーは消耗品のため、何度か使用したら交換してください。

### Q 綺麗に洗うポイントはありますか？

**A** 使い終わった後の刷毛やローラーは、新聞紙などで余計な塗料をぬぐった後、すぐに洗い流さずに水を溜めたバケツに沈めておいてください。しばらくすると、塗料が下に沈んでいくので、その後洗い流してください。ぬるま湯で洗うときれいに仕上がります。



# How to paint

The charm of painting is to create a house that can grow together with you and your lifestyle. Like wearing new clothes or changing clothes. Changing the color of your walls enriches your life. Enjoy your paint life!

COLORWORKS

[www.colorworks.co.jp](http://www.colorworks.co.jp)

Showroom

1-14-2 Colorworks Palette BLDG Higashikanda Chiyoda-ku Zip 101-0031  
TEL 03-3864-0810 FAX 03-3864-3375



# How to paint

## Paint Kit 6 Set



**Roller&Handle**  
ローラー&ハンドル

広い面を塗るときに使うと、仕上がりも綺麗で早い。

**Adjust Handle**  
アジャストハンドル

ローラーハンドルに繋げて使う。天井近くの高い場所も楽にペイントできる。

5

**Roller Bucket**  
ローラーバケツ

ローラーについた塗料の量を調節できる網付きのバケツ。

**Brush** 刷毛

壁のコーナーや細かい箇所に加え、小さな小物や仕上げに便利。

**Masker**  
マスキナー

ビニールシートがついている養生用のテープ。塗料が飛び散った時に安心。

**Masking Tape**  
マスキングテープ

ペイントしたくない場所との境目に貼るもの。



購入できます

たったの  
**3時間!**

**簡単!**  
**イメージチェンジ!**

ペイントは「思ったよりもずっと簡単で、楽しかった!」というの  
が多く感想。お気に入りのアンティークの机がぐっと引き立つ、理想の壁がたったの3時間  
で完成しました!

**START**

1:00 p.m.



1

始めに、塗りにたくない部分との境目にマスキングテープを貼ります。隙間が出ないようにぴたりと貼りましょう。壁はペイントする前に汚れなどをきれいにしておきましょう。



2

壁の周りのマスキングが終わったら、今度は塗料がついてほしくない箇所へのマスキングをします。コンセントは、周りをぐるっと囲むように貼ってください。



3

マスキナー（マスキング付きビニールシート）を下の壁に貼り、ビニールシートを広げます。新聞紙などで養生するよりも、マスキナーなら便利で簡単、手間いらずです。



4

塗料はバケツの高さの1/3以下を目安にローラーバケツの中に注ぎます。

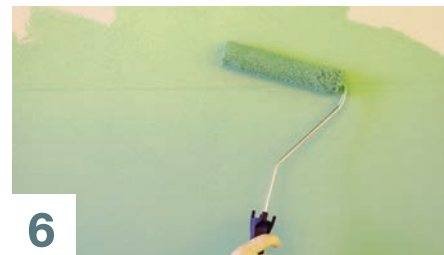
**FINISH**

4:00 p.m.



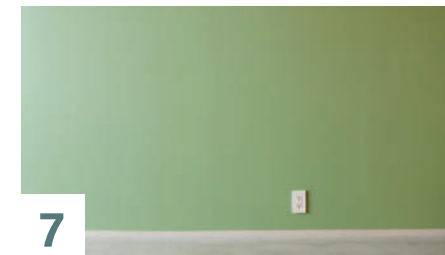
5

いよいよペンキを塗っていきます。まずローラーで塗れない角や細かいところをハケを使って塗ります。刷毛に付ける塗料は根元まで付けず、半分くらいにすると塗料がタレてきません。



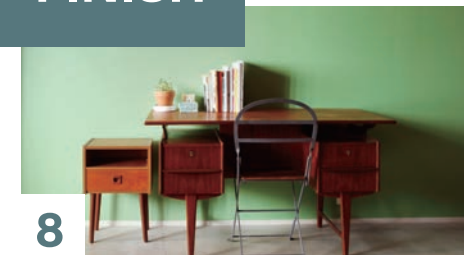
6

ローラーに塗料を付けるときは、ハンドルまでどっぷり付けないように。バケツのネットの上でゴロゴロ2、3回上下に動かし、少しずつ全体的に含ませます。



7

1回塗りが終わったら、1~2時間ほど乾燥。2回目のペイントは、⑤⑥の工程をもう一度行います。



8

ペイントが終了したら、壁の塗料面が完全に乾く前に、マスキングテープを剥がします。道具は水洗いし、刷毛とローラーは陰干しに。残った塗料は缶に戻して、きちんとフタを。